

共同印刷、「耐水性 UV ニスタイプ圧着はがき」を開発 水濡れへの強さと鮮やかな印刷を実現

共同印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:藤森康彰)は、親展性に優れたはがき製品「ポストメイト®」シリーズの新たなラインアップとして、「耐水性 UV ニスタイプ圧着はがき」を開発しました。はがきが開くことなく郵送できる機密性はそのままに、雨などで濡れても乾燥させることで破れずに開封できる利便性と、UV ニスによる光沢感のある鮮やかな印刷を両立しました。利用明細などの通知系 DM はもちろん、プロモーションツールとしても活用できます。

現在、機密性が高く、水濡れ後に乾燥させることで開封できる圧着はがきには、水系糊タイプが使用されています。しかし、このタイプの圧着はがきは、糊の特性から印刷面が曇って見えるため、光沢のある鮮やかな印刷が難しいことが課題でした。

一般的に、鮮やかな印刷が求められる商品のプロモーションツールなどには、UV ニスタイプの圧着はがきが使用されています。しかし、このタイプの圧着はがきは一度水に濡れると、乾燥させても、紙が破れて開封できなくなるか、開封できても圧着力が弱まって機密性が担保できなくなるため、カードの利用情報や保険料控除証明書、個人情報などの重要なお知らせには使うことができませんでした。

こうした課題を、独自の用紙加工製法や印刷手法の工夫で解決したのが、「耐水性 UV ニスタイプ圧着はがき」です。圧着はがきが持つ確かな機密性はそのままに、光沢感のある鮮やかな印刷と、水濡れ後も乾燥させることで開封できる利便性を両立させました。

今後は、本製品のお客さまへの提案とともに、お客さまのニーズに合わせたより良い製品の開発を進めて、データプリント関連製品のラインアップ拡充を図ります。



ポストメイト®

各種通知書に活用されている、親展性に優れたはがき製品のシリーズ。6面分の情報量を持つポストメイト6タイプや縦型・横型で開き方の異なるタイプ、往復はがきタイプなど、用途に応じた形態を提案しています。

<https://www.kyodoprinting.co.jp/products/privacy/data-print/>

